

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
プロダクトデザイン科											
基礎デザイン実習 A											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	藤田 祐子・しんぼ けい			実務経験	有	職種	イラストレーター				
授業概要											
鉛筆によるデッサンやスケッチを通じて観察力、基礎描写力を身につける。たとえデジタル環境に従事するデザイナーであろうとも、情報を伝達する為に考えをビジュアルに置き換える能力は必要である。デザイナーとして必要な描画力を身につけるものをねらいとする。なお、ここで言う描画には観察と作図、色彩計画を含める。											
到達目標											
描く、表現するということに対して、抵抗感を持たないことが一つの大きな目標である。デッサンでは目の前にある対象物を観察したものを紙に描きだせることを目標にする。色彩に関する基本要素（色相、彩度、明度）の理解を実習を通して身につけ、思い描く狙いにあった色彩計画が立てられるようになる。											
授業方法											
鉛筆や、絵具、筆などを使った課題制作が中心となる。授業の初めに、各課題に関する講義が入る。これにより、何をどのように描けば良いかを理解してから課題制作に生かすことができる。課題提出後には、作品講評会が開かれ、他者の作品を通して自身の作品レベルを測ることができる。また、他者の作品を見ることで得られる気づきを期待している。講義～制作～講評が本授業の骨組みである。											
成績評価方法											
課題80% 提出された課題を総合的に評価する。 平常点20% 授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
課題制作が中心である。きわめて高い集中力を要する作業が多いため、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。限られた期日までに制作物を提出すること。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
課題ごとに資料・画材を用意する											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション										
第2回	描画①「手」										
第3回	描画②「球体」										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
プロダクトデザイン科	
基礎デザイン実習 A	
第 4 回	描画③「玉ねぎ」
第 5 回	描画④「直方体」
第 6 回	描画⑤「コップと布」
第 7 回	描画⑥「組モチーフ①」
第 8 回	描画⑦「組モチーフ②」
第 9 回	色彩①「明度・色相」
第 1 0 回	色彩②「彩度」
第 1 1 回	色彩③「色彩計画①」
第 1 2 回	色彩④「色彩計画②」
第 1 3 回	まとめ課題①
第 1 4 回	まとめ課題②
第 1 5 回	まとめ課題③